

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年11月29日(2018.11.29)

【公表番号】特表2017-534360(P2017-534360A)

【公表日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-045

【出願番号】特願2017-518441(P2017-518441)

【国際特許分類】

A 4 4 B 19/26 (2006.01)

B 6 5 D 33/25 (2006.01)

A 4 4 B 19/16 (2006.01)

A 4 5 C 13/10 (2006.01)

【F I】

A 4 4 B 19/26

B 6 5 D 33/25 A

A 4 4 B 19/16

A 4 5 C 13/10 K

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月19日(2018.10.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

再閉鎖可能なバッグ用のジッパーが、
前記バッグの開口部に沿った雌型プロファイルと、
前記開口部に沿って、かつ前記雌型プロファイルに対向する雄型プロファイルであって、
前記雌型及び雄型プロファイルが選択的に係合して前記開口部を閉鎖する、雄型プロファイルと、

前記雌型及び雄型プロファイルをともに係合させるための、前記バッグに載置されるスライダであって、

前記スライダを閉鎖方向に移動させたときに前記プロファイルを係合させるための従属する対向した第 1 及び第 2 の側部を伴う中央本体、及び

前記スライダを前記閉鎖方向と反対の開口方向に移動させたときに前記プロファイルを分離するための分割部材を有するスライダと、

前記バックの側部にあって、前記スライダに結合されたガイドであって、

前記スライダを前記閉鎖方向に移動させている場合に、前記第 1 及び第 2 の側部を前記プロファイルに係合させるようにサイズ決定されている第 1 のセグメント、及び

前記第 1 のセグメントに対してサイズが低減された第 2 のセグメントであって、前記第 2 のセグメントは前記スライダを上昇させることができ、それによって、前記分割部材を前記プロファイルから遠位に移動させる、第 2 のセグメント

を有するガイドと、

を備えるジッパー。

【請求項 2】

前記プロファイルが、前記スライダの前記中央本体によって更にカールされたカールし

た端部において終端する、請求項 1 に記載のジッパー。

【請求項 3】

前記カールした端部が前記スライダに対して遠位の付勢を作り出すように、前記スライダが前記カールした端部を受容するための中央チャンネルを画定する、請求項 2 に記載のジッパー。

【請求項 4】

前記ガイドが、前記プロファイルアセンブリの少なくとも 1 つの外面上の少なくとも 1 つのガイドフィンガーを更に備え、前記スライダが、第 1 及び第 2 のガイドフィンガーを受容するための少なくとも 1 つのスロットを前記第 2 の側部の少なくとも 1 つに形成する、請求項 1 に記載のジッパー。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのガイドフィンガーが、前記雌型プロファイルアセンブリの外面上の第 1 のガイドフィンガー、及び前記雄型プロファイルの第 2 の外面上の第 2 のガイドフィンガーを含み、前記少なくとも 1 つのスロットが、それぞれ、前記第 1 及び第 2 の側部の第 1 及び第 2 のスロットを含む、請求項 4 に記載のジッパー。

【請求項 6】

前記第 2 のセグメントの下の前記プロファイルの領域がともに熱封止される、請求項 1 に記載のジッパー。

【請求項 7】

再閉鎖可能なバッグ用のクロージャであって、
前記バッグを選択的に閉鎖するための対向部材と、
前記スライダを閉鎖方向に移動させたときに前記対向部材とともに係合させるための、前記対向部材に結合されたスライダと、
前記スライダを前記閉鎖方向と反対の方向である開口方向に移動させたときに前記対向部材を分離するための分割部材と、
前記スライダに結合されている、前記バッグの外面に沿って延在する少なくとも 1 つのガイドであって、
前記スライダを前記閉鎖方向に移動させている場合に、前記スライダが前記対向部材とともに係合させることを可能にするようにサイズ決定されている第 1 のセグメント、及び
前記第 1 のセグメントに対してサイズが低減された第 2 のセグメントであって、前記スライダを上昇させ、前記分割部材が前記プロファイルから遠位に移動することを可能にすることができる第 2 のセグメント
を有する少なくとも 1 つのガイドと
を備えるクロージャ。

【請求項 8】

少なくとも 1 つのガイドが、前記スライダを前記再閉鎖可能なバッグ上に保持し、前記スライダを前記対向部材に指向させる、請求項 7 に記載のクロージャ。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つのガイドが、前記バッグの側部にステップを画定する、請求項 7 に記載のクロージャ。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つのガイドが、2 つの対向するガイドを含み、各ガイドが、前記外面上にある、請求項 9 に記載のクロージャ。

【請求項 11】

前記バッグが、前記再閉鎖可能なバッグの開放端部から延在する一対の外方ヘカールした縁部において終端し、

前記スライダが、2 つの相互的な湾曲した表面を含み、前記カールした縁部を受容し、曲げるように構成され、配設されたキャビティをその中に形成し、前記湾曲した表面が、再度外方へ広がる前に、内方に更にテーパ状になり、前記ガイドをその中で受容するよ

うに構成され、配設された２つの対向する横方向のチャンネルを形成し、

それによって、前記カールした縁部の圧縮が、前記チャンネル内に前記ガイドに係合させる、請求項１０に記載のクロージャ。

【請求項 １２】

前記カールした縁部を曲げることが、前記ステップにおいて前記再閉鎖可能なバッグ上で前記スライダを上昇させる付勢を形成する、請求項 １１に記載のクロージャ。

【請求項 １３】

前記対向部材が、前記バッグを閉鎖するための、雄型リブプロファイル及び雌型溝プロファイルを含み、前記スライダが、前記プロファイルを選択的に分離するための分割部材を含む、請求項７に記載のクロージャ。

【請求項 １４】

再閉鎖可能なバッグ用のジッパーであって、

前記バッグの開口部を形成するための、第 １の裏打ちに沿った雌型プロファイルと、

第 ２の裏打ちに沿って、かつ前記雌型プロファイルに対向する雄型プロファイルであって、前記雌型及び雄型プロファイルが選択的に係合して開口部を閉鎖する、雄型プロファイルと、

前記雄型及び雌型プロファイルとともに係合させるための、前記バッグ上に摺動的に載置されたスライダであって、前記プロファイルを閉鎖するための従属する第 １及び第 ２の側部を伴う中央本体、及び前記スライダの移動方向に依存して前記プロファイルを分離するための分割部材を有するスライダと、

前記スライダに結合されている、前記バッグの外面に沿って延在するガイドであって、

前記スライダを閉鎖方向に移動させている場合に、前記スライダが前記第 １及び第 ２の側部を前記プロファイルに係合させることを可能にするようにサイズ決定されている第 １のセグメント、及び

前記第 １のセグメントに対してサイズが低減された第 ２のセグメントであって、前記スライダを上昇させることができ、それによって、前記分割部材が前記プロファイルから遠位に移動することを可能にする第 ２のセグメントを有するガイドと

を備えるジッパー。

【請求項 １５】

前記ガイドが、

前記第 １の裏打ち上の第 １のガイドフィンガーであって、前記第 １の裏打ちが第 １の端部において終端する、第 １のガイドフィンガーと、

前記第 ２の裏打ち上の第 ２のガイドフィンガーであって、前記第 ２の裏打ちが第 ２の端部において終端する、第 ２のガイドフィンガーと

を含み、

前記スライダが前記第 １及び第 ２の端部並びに前記第 １及び第 ２のガイドフィンガーとともに圧縮するように、前記第 １及び第 ２の側部が、それぞれ、前記第 １及び第 ２のガイドフィンガーを受容するための第 １及び第 ２のスロットを画定する、請求項１４に記載のジッパー。

【請求項 １６】

少なくとも １つのブランチを更に備え、前記少なくとも １つのブランチが、前記プロファイルを分離するように前記スライダを移動させている場合に、前記少なくとも １つのブランチが前記分割部材に接触して前記プロファイルの分離を支援するように、前記プロファイルの少なくとも １つに隣接する、請求項 １４に記載のジッパー。

【請求項 １７】

前記少なくとも １つのブランチが、台形形状であって、各プロファイルに隣接して位置し、各プロファイルから遠位に離間されている ２つの対向するブランチを含む、請求項１６に記載のジッパー。